

ニッコリーズ

南小生徒指導だより

№ 13

2023. 2. 3

誰にでも、一つや二つの・・・

(今回は生徒指導というより安全指導)

何度指導しても、なかなか改善されないことの一つに、教室や廊下で騒いだり走り回ってしまったりするというのがあります。子どもの特性として、気持ちより体が先に動くことが多いのはしかたのないことですが、そこには怪我や事故の危険性が潜んでいます。南小学校の廊下はまっすぐなので（東側から西側まで、3年生の長さの学習の時、子どもたちと測ったら80m以上ありました。）子どもたちからすると、ついつい走りたくなる気持ちも分からないではありません。また、階段などの曲がり角は見通しが悪いので、出会い頭にぶつかりそうになることも。本校の児童は比較的落ち着いている方ですが、事故や怪我のないように、我々教員は日頃から意識して廊下歩行等の安全指導をしています。

私が小学5年生の時でした。（時系列で行くところのおたよりの第1号で「オレらは黒谷の花小だあ。」とうそぶいて南が丘まで自転車で遠征した時の半年くらい前）

当時の私の学校の先生方も、今の私たちのように、廊下を走る子どもたちの対応に頭を痛めていたのでしょう。ある日、廊下に一定の間隔で1m位の高さの三脚に植木鉢を乗せた花台が並べられていました。これがあれば子どもたちは花を愛でつつ、落ち着いた心で廊下を歩くであろう。花台を倒さないように静かに歩くであろう。これを意識することで廊下を走らなくなるであろう・・・などの意図だったのでしょうか。

それを最初にブッ倒して、植木鉢を粉々にしたのは誰だろう、この私です・・・・・・。ただし、廊下を走ったわけではありません。

その日は校庭での朝会が終わった後、みんなが教室に向かって歩いていたのですが、私はふと、後ろの方の友だちが気になって、その子を探すために後ろ向きで歩いていたのです。（・・・もうオチが見えたのでしょうか・・・）そう、後ろ向きのまま歩いて花台にぶつかって倒してしまったのです。

当時の先生方も、後ろ向きに歩く人間のことまでは想定していなかったのでしょうか。大きな音とともに四散した植木鉢。はじめはその音や様子に、何事かと驚いていた周囲の子たちも、状況をのみ込むやいなや・・・
「あ～あ、まさしが植木鉢わったど～。」「あららららら、ひでえな、いっけねんだ～。」
「おれは知らねえぞ～。や～い。」～ワイワイ　ガヤガヤ・・・・。

何かことが起こった場合、自分が安全圏にいることを確認できた時の子どもほど残酷な

ものはありません。（大人でもそうか）多くの罵声の中、私は一人、周りからの圧力をこらえつつ、散らばったカケラや土を片付け始めました。

その時、人垣の中からさっと出てきて、散らばった破片を片付け始めた一人の女の子（同級生）がいました。その子は普段から活発で、元気がよくて気も強く、このご時世あえて言いますが、男まさりだった（こういう子いますよね）ので、私自身も少し敬遠するような、いわゆる「こわい女の子」でした。その子が黙って私と一緒に片付けを始めたのです。そしていつまでも罵声を浴びせている男子たち（こういう子らもよくいます）に向かってこう言ったのです。

「なによ！そんなにひどく言わなくてもいいでしょ！井上君だってわざとやったわけじゃないんだから！やめなさいよ！かわいそうじゃない！」

その瞬間、私はこらえていた思いがはちきれました。涙がブワッとあふれて目の前のカケラがみるみるかすんでいきました。彼女の言葉は、私への特別な思いだとか、そういう俗っぽいものではなく、彼女の本来持っていた正義感、思いやり、やさしさ、公正さから出た言葉だったのでしょうか・・・。（現にこの時以前も以後も、彼女と口をきいた記憶はない、それはあたかも村上春樹の、あの小説の、あの二人にも似て・・・とはカッコつけすぎか。そんな思い出の一つや二つは誰にでもあるかも・・・・。）

ともあれ、子どもの行動には、教師の及びもつかないこともある、そしてそれには多かれ少なかれ、大なり小なりの理由があるということを教師という仕事をしている今、その時の体験とともに振り返ることもしばしばです。（花台を倒したオレは果たして悪かったのか・・・？）

この話には後日談があります。数日後に行われた交通安全教室。実技指導のためにおいてあった自転車の列に（あの時懲りたはずであろう私は）またもや後ろ向きで歩いてぶつかりかけたのです。近くにいた1年年の担任の先生が「あ、あなた危ないわよ。気をつけなきゃ・・・ああ、あなたね。この間後ろ向きで歩いていて花台を倒したって人は。後ろ歩きの癖があるのかしら？」（職員室全体に名前をとどろかせていたらしい。私という児童が職員室内で話題になったのは、後にも先にもこの時くらいです。たぶん・・・・。）

廊下に置かれていた花台はその後、しばらくして撤去されました。その理由は定かではありません。（想像はつきますが・・・）

ちなみに本校でも今年度、安全面での見直しを行い、廊下歩行の妨げにならないように、また、万が一の緊急避難時の安全確保のために、不要な物は片付けるなど心がけています。

何が言いたいのかというと、廊下は歩こう、教室では静かに過ごそう、ということです。



